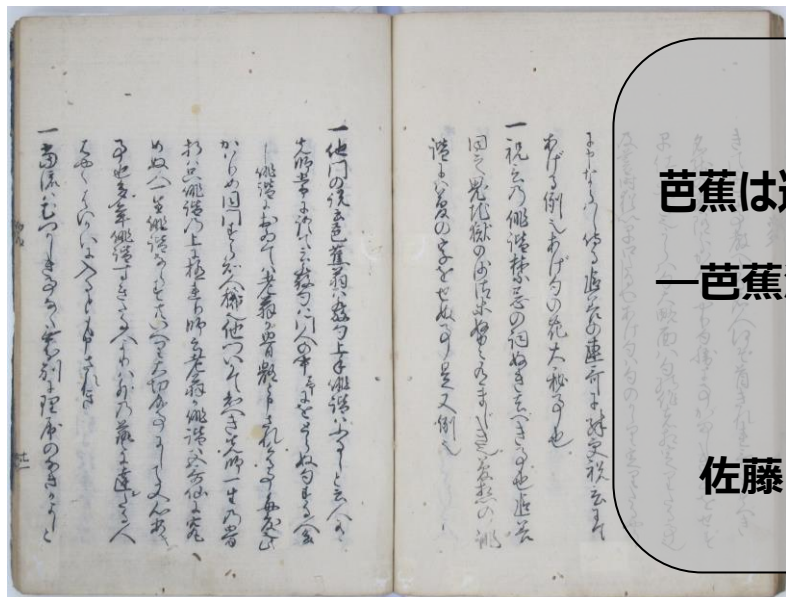


大垣市奥の細道むすびの地記念館

総合監修者講演会



演 題

芭蕉は連句をどのように変えたのか
—芭蕉流の付合手法とその影響—

講 師

佐藤 勝明 (和洋女子大学教授)

(劣)

※左頁 2～3行目に、芭蕉が連句に対する強い自信を表した「発句は門人の中、予にをとらぬ句する人多し。俳諧においては老翁が骨髓」が確認できる(『宇陀法師』奥の細道むすびの地記念館蔵)

日 時

令和3年11月3日(水・祝) 14:00～15:30

場 所

大垣市総合福祉会館 5階ホール

(岐阜県大垣市馬場町124)

※通常の会場とは異なりますので、お気を付けてください。

定 員

80名(先着順)

受講料

無料

申込み

令和3年10月18日(月)～



佐藤 勝明 先生

申込書に必要事項を記入して、文化振興課へ郵送・持参・FAX

または、奥の細道むすびの地記念館ホームページ (<http://www.basho-ogaki.jp/>) より

〒503-8601 岐阜県大垣市丸の内2-29

大垣市教育委員会 文化振興課 TEL: 0584-47-8067(直通) FAX: 0584-81-0715

※詳細は奥の細道むすびの地記念館ホームページ等でお知らせします。

参加申込書 FAX 0584-81-0715

ふりがな	
名 前	
住 所	〒
電 話	() -
FAX	() -

※申込書の個人情報は、適切に管理し、本事業以外の目的には一切使用しません。

申込み受付の確認については連絡しません。当日、会場にお越しください。

新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、講演会を中止させていただく場合もあります。